

東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第10回学校建築シンポジウム

『世代を超えて地域に生き続ける学校建築』
- 少子高齢社会の中での小中学校建築プロセスとデザイン -

少子化の続くわが国の公立小中学校は、平成の市町村大合併と並行し統廃合を検討したケースが多くみられ、学校運営の集約化や学校区の広域化が進んできています。

一方で近年、新築、増改築、リノベーション、小中一貫校化、他の公共施設との複合化整備等、地域の新たな拠点として生まれ変わる事例も数多くなっています。さらに2011年3月の東日本大震災以降は、多方面の機能が見直されるなか、ヒューマンスケールな子ども達の居場所という役割を超えた広域地域における拠点性や質の高い建築性能がますます求められている状況にあります。

本シンポジウムではこれらの視点に立ち、今後、『世代を超えて地域に生き続ける学校』とはどのような学校なのか、学校・地域関係者との学校づくりプロセスや学校建築デザインについて、総合的に議論してみたいと思います。

日時：2012年11月17日（土） 13:30～17:00

場所：東京工業大学 教育環境創造研究センター会議室（緑ヶ丘4号館2階）

東京都目黒区大岡山2-12-1

（東急大井町線 緑ヶ丘駅から徒歩3分、大学西門すぐ

最寄駅は大岡山駅ではありません。添付地図をご覧ください）

<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>

司会：斎尾直子（東京工業大学） 主題解説 少子高齢社会の小中学校

講演：加茂紀和子（みかんぐみ） 「学校づくりのプロセスと展開：伊那市伊那東小学校」

小泉雅生（首都大学東京） 「小中一貫教育に向けた改築・改修：宇城市立豊野小中学校」

小篠隆生（北海道大学） 「社会教育との連携による地域拠点化：東川町東川小学校」

シンポジウム終了後、同会場にてミニ懇親パーティを開催します（参加費：500円）。是非ご参加ください。

この案内をお知り合いの方に転送して頂くと共に、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

東京工業大学教育環境創造研究センター長
宮本文人

【参加申込】

定員：60名（申込先着順）

申込方法：「第10回シンポジウム」と書き、氏名、勤務先・所属、電話番号、メールアドレスを明記の上メールまたはFAXでお申し込み下さい。

申込・連絡先：東京工業大学教育環境創造研究センター 河井（事務）

住所：東京都目黒区大岡山2-12-1

電話：03-5734-2384（宮本研究室） FAX：03-5734-2999

E-mail：kawai.j.aa@m.titech.ac.jp